

白杵市貸借対照表（平成10年度）

（単位 千円）

資産の部		負債・持分の部			
<b>流動資産</b>					
現金	516,778	<b>流動負債</b>			
財政調整基金	1,375,642				
未収入金	788,226				
特定財源未収額	560,944				
市税未収額	227,282				
貸倒引当金	-12,509				
普通財産（売却可能財産）	1,010,895				
土地	1,005,948				
建物	4,947				
<b>流動資産計</b>	<b>3,679,032</b>			翌年度返済予定市債 1	1,429,911
<b>固定資産</b>		未払金	924,396		
有形固定資産	42,119,699	翌年度支払予定退職金	327,636		
行政財産（売却不能財産） 2)	39,391,673	<b>流動負債計</b>	<b>2,681,943</b>		
生活	15,297,335	<b>固定負債</b>			
環境	2,790,145				
福祉	815,331				
教育	11,801,231				
産業	6,611,194				
総務	2,076,437				
投資及び出資金・貸付金	1,208,532				
基金	1,519,494				
減価基金	155,530				
特定目的基金	736,227				
土地開発基金	613,300				
定額運用基金	14,437	市債 1)	13,050,422		
無形固定資産	6,138,382	1年超未払金	0		
県営事業負担金 3)	6,138,382	退職給与引当金	1,274,825		
生活	3,405,386	<b>固定負債計</b>	<b>14,325,247</b>		
環境	0	<b>持分</b>			
福祉	0				
教育	0				
産業	2,732,996				
総務	0				
<b>固定資産計</b>	<b>48,258,081</b>			社会資本形成一般財源	15,609,846
<b>繰延資産</b>				国庫・県支出金	10,307,787
生活	17,960			分担金・負担金・寄附金	1,553,042
環境	6,865			積立金	2,895,136
福祉	1,730			普通財産増加額	75,538
教育	6,930	繰越余剰	4,534,039		
産業	7,570	<b>持分合計</b>	<b>34,975,388</b>		
総務	4,410	<b>負債・持分合計</b>			
<b>繰延資産計 4)</b>	<b>45,465</b>				
<b>資産合計</b>	<b>51,982,578</b>		<b>51,982,578</b>		

会計方針

- 1) この貸借対照表は白杵市の普通会計（地方公営企業を除く）を対象としたものです。
- 2) 普通財産の評価は売却可能時価、行政財産の評価は取得原価に基づいて計算しています。地方財政状況調査表が現在の様式になった昭和45年度から積算しており、それ以前のものについては、把握可能な普通財産の評価のみです。
- 3) 貸倒引当金は市税未収額に関する不納欠損額の5年間平均を計算して計上しています。
- 4) 行政財産の減価償却は、インフラ資産については耐用年数20年・残存価額50%、インフラ外資産については耐用年数40年・残存価額10%の定額法に基づいています。
- 5) 社会資本形成のための社会資本形成一般財源、国庫・県支出金、分担金・負担金・寄附金は、形成された社会資本の減価償却に応じてみなし償却しています。
- 6) 退職給与引当金の合計額は、「期末時の自己都合退職の退職金平均額×期末時市職員数（翌年度退職予定者除く）×40%」で計算しています。

注記

- 1) 市債残高のうち5,530,856千円については、償還時に地方交付税の補填措置が見込まれています。
- 2) 行政財産の減価償却累計額は、12,301,633千円です。
- 3) 無形固定資産（県営事業負担金）の減価償却累計額は、1,987,860千円です。
- 4) 繰延資産の減価償却累計額は、48,588千円です。